

ちやうど良いまち、さがみはら

令和8年度実施
相模原市立学校
教員採用試験

相模原市教育委員会





ちょうど良いまち、さがみはら

みなさんを相模原で待っています！



1

住みやすい！

2

働きやすい！

3

受験しやすい！



資料

01

魅力あるまち、さがみはら

02

さがみはら教育と先生たち

03

教員採用試験の内容

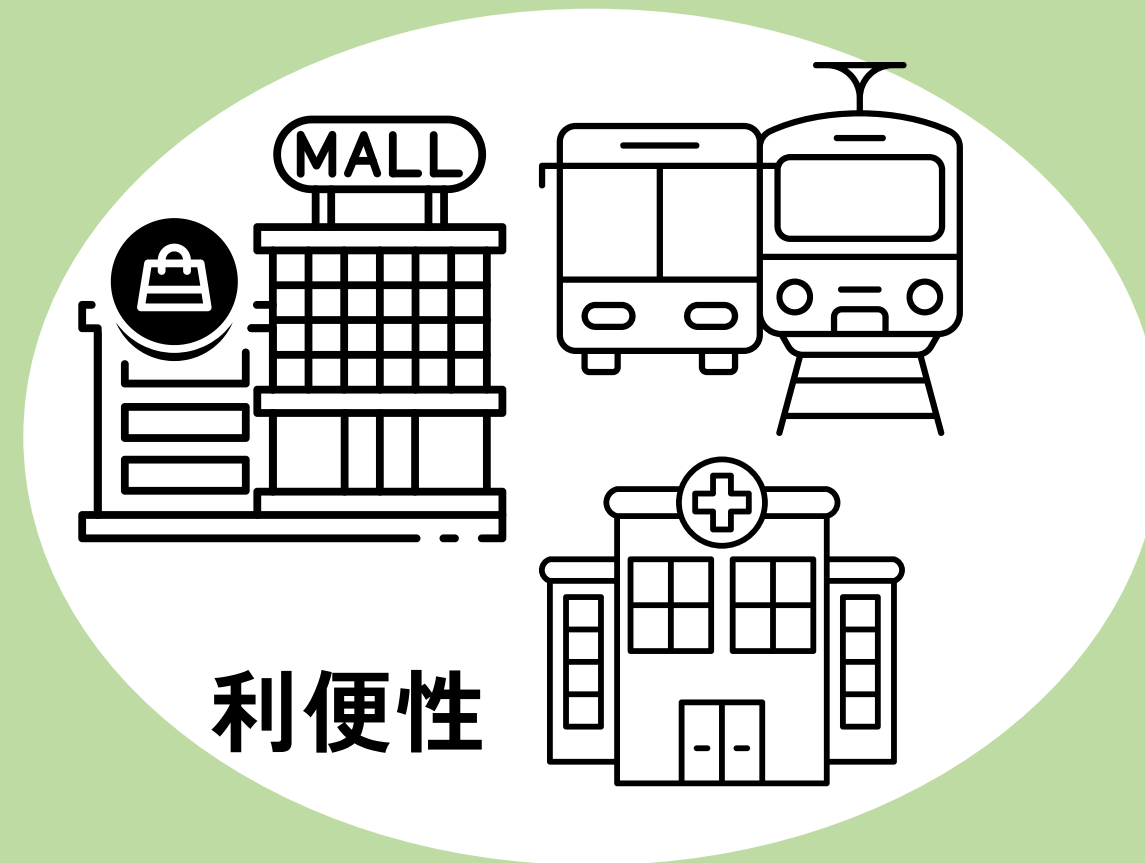


✨ 1 ✨

魅力あるまち、
さがみはら



★ 相模原市ってどんなところ？



相模原市は、神奈川県北西部に位置する人口約72万人の政令指定都市です。東京都心部や横浜などから近く、都市の利便性や自然の豊かさ、子育てや教育環境、将来性など、住みやすさのバランスがちょうど良い街です。駅周辺には商業施設が集まるほか、市内にはスーパーマーケットなどが点在し、生活に必要な施設やサービスが充実しています。

また、広い公園や医療機関、スポーツチームの活動、宇宙研究施設、さらには、リニア中央新幹線の駅開発が進むなど、高いポテンシャルがあります。

✦ 都市と自然のベストミックス「ちょうど良い」環境

市内中心部の中央区と南区は商業等の利便性が高く、橋本駅や相模大野駅周辺は大型商業施設が集まり生活環境が整備されています。

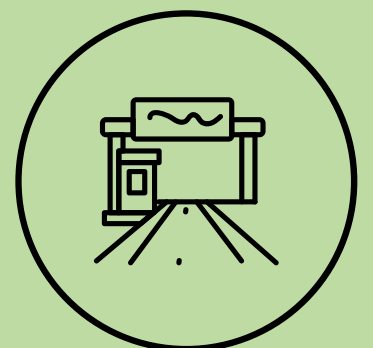
一方、緑区は湖や山など自然豊かな地域が広がり、ハイキングやキャンプなどを楽しむことが可能です。都会と田舎のいいとこどり！



★交通アクセスが良い！都心から便利！



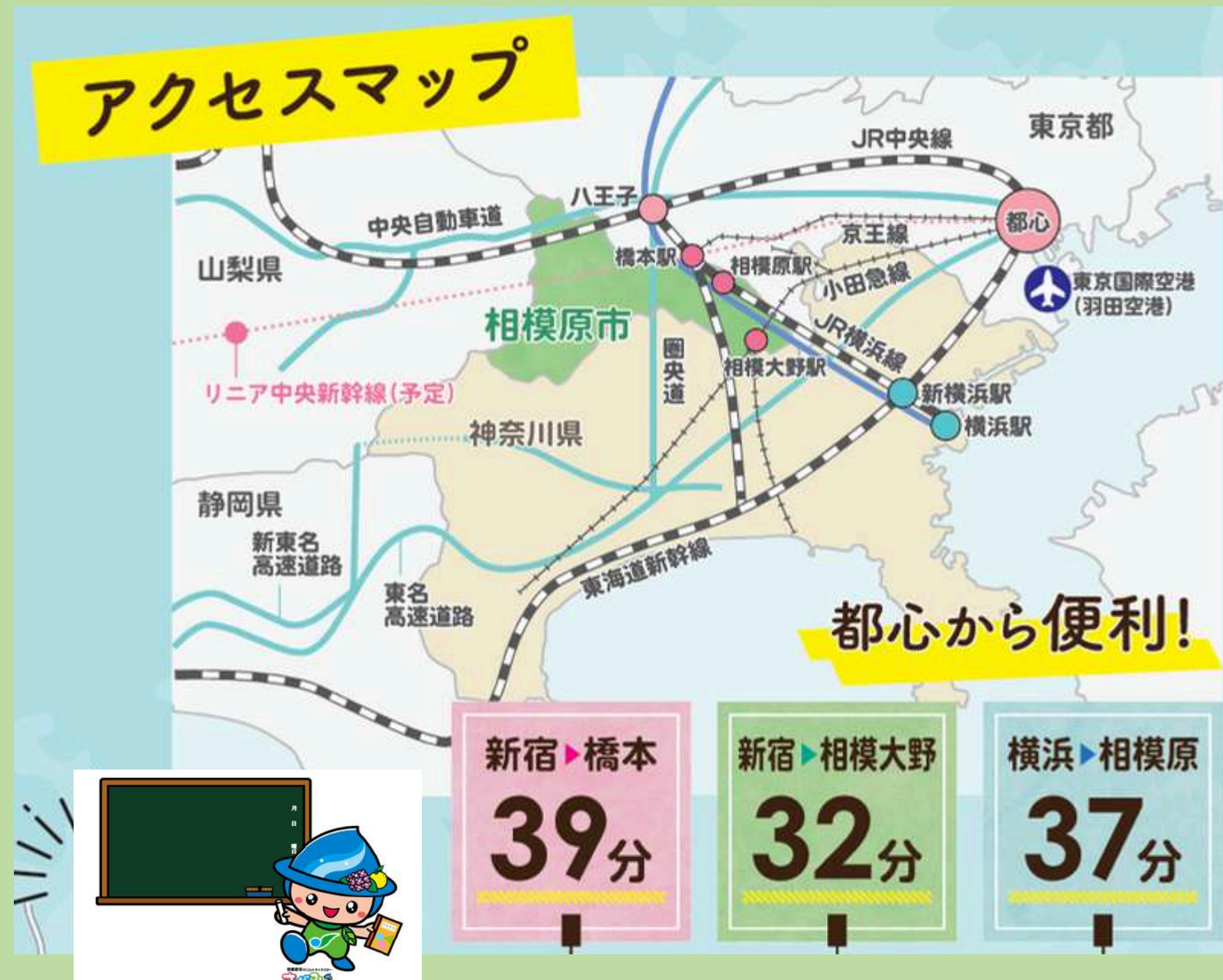
鉄道：6つの路線17駅



高速道路：インターチェンジ3つ



バス（コミュニティバス）、
乗合タクシーなどもあります。



東京都心部や横浜へのアクセスが良好なため、
ベッドタウンとして発展！

★子育てしやすい、スポーツに親しむ、宇宙を感じられるまち

市内には、子どもがのびのびと遊べる広い公園やスポーツ施設が整備されています。子どもが公共施設を使用する場合（個人利用のみ）、多くの施設で利用料等が無料で使えます。また、令和7年7月にリニューアルしたプラネタリウムやJAXA相模原キャンパスがあり、宇宙を感じられるまちです。



麻溝公園



はやぶさ給食



スポーツ・レクリエーションパーク



JAXA相模原キャンパス



はやぶさゼリーも人気で、シールをランドセルに貼る子もいるほどです。

未来を拓く さがみはら新都心！

橋本駅周辺にリニア中央新幹線「神奈川県駅」（仮称）が開業予定です。東京・大阪・名古屋の大都市圏とつながり、交通の要所としても橋本駅周辺の再開発が進みます。さらに橋本駅の隣駅である相模原駅周辺も再開発され、将来的に住居・オフィス・商業施設などを含めた街づくりがより一層進みます。

リニア中央新幹線神奈川県駅からの所要時間

（東京）品川まで

名古屋まで

大阪まで

約10分 約30分 約57分



✨ 2 ✨

さがみはら教育と 先生たち



「ちょうど良い」規模感です！

小学校67校、中学校34校、義務教育学校2校、
およそ5万人の児童生徒がいます。

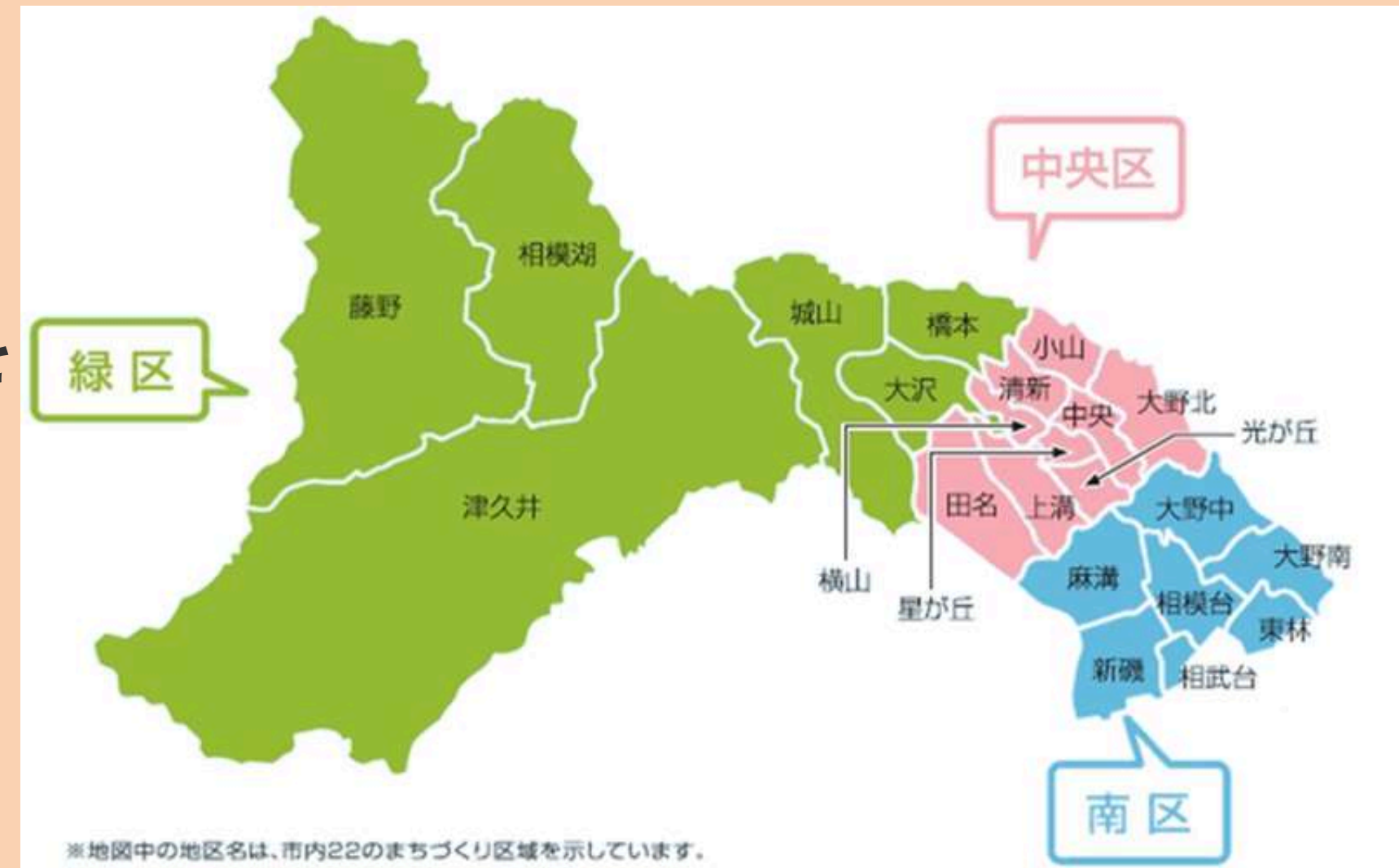
★学校数の規模感がちょうどいい！

学校数が多すぎず、少なすぎないため、
先生たちのつながりがちょうど良い。

政令市として先進性のある教育もスピード感をも
って推進することができます。

★異動は市内限定だからちょうどいい！

教職員の異動は市内のため、引越しを伴う
異動が少ないです。また、通勤にかかる時間等も
それほど長くないのも良いです。



さがみはら教育の強みは

温かみのある教育と先生です！

相模原市は、誰一人取り残さない教育の実現をめざし「温かさと先進性のある教育」を進めています。
「温かさ」では、子どもたち一人一人を大切にするとともに、教職員同士がチーム学校として互いに支え合いながら働いています。

新採用者に行ったアンケートでは、子どもたちに対する温かな教育や教職員の温かい雰囲気によって、本市を受験した方が非常に多くありました。



相模原市教育委員会教育長
細川 恵

さがみはら教育の強みは

温かみのある教育と先生です！

新採用説明会アンケートから

相模原市の先生の
雰囲気はどうかなあ。

相模原市の先生の温かさを感じる
メッセージが多くありました！

(今後、採用試験を受験する方へのメッセージ)

教育に関わる先生方の
心の優しさや温かさ
に惹かれました。

教職員の雰囲気があたたかく、
県外から受験しましたが、
すぐに打ち解けました。
雰囲気はピカイチだと思います。

相模原市以外の人でも
相模原市出身の人に関係なく、
安心した職場になっている。

現場の先生方は優しい人たちばかりなのが
相模原市を受験した1番の理由です。

先生方はとても優しい
いい雰囲気でした！
地方から受験しても大丈夫です！

常勤代替で働いていた中でも
温かく相談のしやすい
空気に惹かれました。



他のメッセージは
こちら▶

https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page/001/005/283/r08/message.pdf

相模原市の教育が目指す人間像

共に認め合い

いま
現在と未来を創る人

相模原市の教育の特色

基本姿勢1

温かさと
先進性のある
教育の推進

基本姿勢2

「縦の接続」
と
「横の連携」

基本姿勢3

教育資源の
効果的な
活用

基本姿勢1

温かさと先進性のある教育の推進

一人ひとりの個性を認めて大切にするとともに、障害の有無や生育環境などにかかわらず誰もが十分に学ぶことができるよう、誰一人取り残さない温かさのある教育と、未来社会を見据え、既成概念や前例にとらわれずに進取の精神で臨む先進性のある教育を推進します。

誰一人取り残さない

温かさのある教育

未来社会を見据え先進性のある教育

多層指導モデルMIM
の実施

支援教育支援員
の全校配置

学力調査の実施
(エビデンスの活用)

学習支援員の配置

通級指導教室

医療的ケア児への支援

キャリア教育

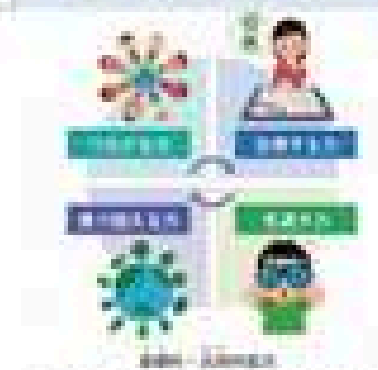
GIGAスクール
構想の推進

外国語教育



キャリア教育で
磨く力とは？

職業観・職業的意欲に向けて必要な
力への磨きを行います。

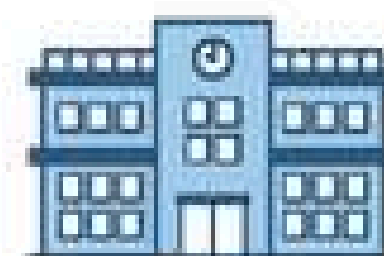


多様な 学びの場として



夜間中学

様々な年齢・国籍の方の義務教育の学び直し
の場として、大野南
中学校分校夜間学級を
設置しています。



(仮称) さがみはら学びの多様化学校

不登校の児童生徒等を対象とした
「学びの多様化学校*1」を義務教育
学校として、令和11年4月に開校を
予定しています。

*1 「学びの多様化学校」学校教育法施行規則第56条の規定等に基づき、
不登校児童生徒等を対象として、教育課程の基準によらずに特別の
教育課程を編成して教育を実施することができる学校

基本姿勢 2

「縦の接続」と 「横の連携」

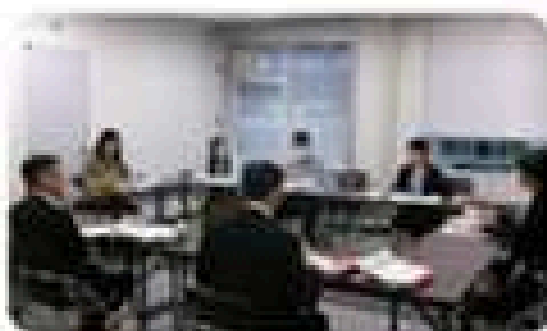
幼児期から高齢期までの生涯にわたる学びを意識した「縦の接続」と、学校・家庭・地域住民等や行政が一丸となり教育に取り組む「横の連携」を軸とし、学校教育分野と生涯学習・社会教育分野に連続性を持たせた教育施策を展開します。

縦の接続

幼児期、義務教育段階、義務教育修了後において各学校種が相互に連携・協力した教育

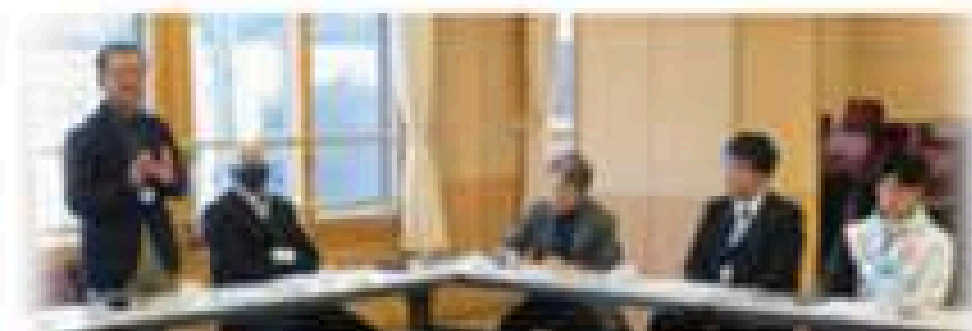


幼保小連携



横の連携

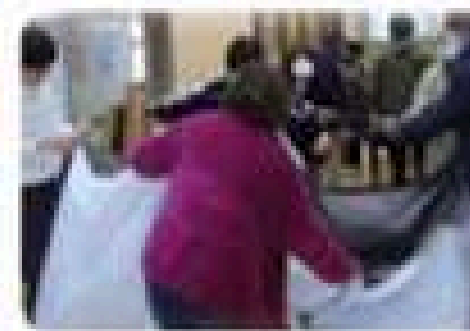
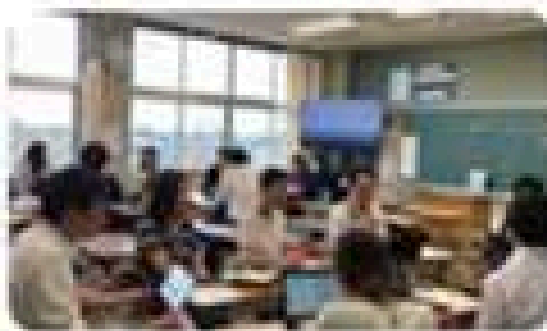
学校と行政、家庭・地域住民等が連携・協力して行う教育



コミュニティ・スクール



小中一貫教育



地域学校協働活動

基本姿勢 3

教育資源の 効果的な活用

相模原市の教育資源である豊富な人材や豊かな自然環境を活用するとともに、本市らしい教育施策を効果的に展開するため、教育現場の実情を踏まえ、課題のあるポイントに対して重点的な取組を実施します。



相模川自然の村野外体験教室（相模川ビレッジ若あゆ）



ふるさと自然体験教室（ふじの体験の森やませみ）



学び続ける先生をめざすサポートが充実！

1年目の研修 初任者研修講座

児童生徒理解を基にした学級経営や授業づくりについて学びます。

校内研修 210時間

校外研修 13回 体験活動研修(日帰り1回)*



担当指導教員を中心に学校のスタッフみんなで温かくサポート

勤務学校内で行う研修です。授業に関する研修（授業実践、授業参観等）、学校教育全般に関する研修等を行います。初任者研修の担当指導教員を中心に学校の教職員全員で学びをサポートします。



グループ協議を重視し教員の基礎を培う

勤務校の外で行う研修で、主に総合学習センターで行います。各グループに担当指導主事がつき、きめ細かな指導のもと、児童生徒理解、授業づくり、学級づくりの基礎を中心に学びます。

授業のスペシャリストの指導教諭（5名）が行う授業を見て学ぶことができます！



授業づくりを支援するために、生成AIを適切に活用できる環境があります！（教育DXの推進）



生成AIを活用し、先生の日常の業務を支えています。

働きやすい学校、ウェルビーイングの向上（働き方改革）

先生の想いを大切にして、
働きがいを感じ、プライベートの時間も充実できるように
働き方改革を進めています！

若手教員による学校現場業務改善プロジェクト

- 教材研究や授業づくりにしっかり取り組みたい
- 児童生徒としっかり向き合いたい
- 今いる人財(教員等)が安心して働き続けられる職場でありたい
- 新たに学校に携わりたいと思う人財が増える職業・職場でありたい

若手教員の
共通する
想い・・・

働き方改革推進室設置！

若手教員の想いを大切にし、時間外在校等時間の削減だけでなく、全ての教員が仕事に「働きがい」を感じ、「プライベート」の時間も充実できるよう、令和7年度に教育委員会内に新設しました。



若手教員と働き方改革推進室職員との 情報交換会

学校現場の声を受け止め、教育施策につなげていくため、若手教員の皆さんと学校の現状と将来に向けて情報交換を行っています。

今後も、学校と教育委員会が協力し、働き方改革を一緒に進めていきます！

これまでの相模原市教育委員会の働き方改革

主な取組

- ・留守番電話の設置
- ・学校給食の公会計化
- ・スクール・サポート・スタッフなど教員以外の職員によるサポート
- ・学校と地域、保護者との連携による登下校等の見守り体制の整備
- ・部活動、週4日実施(平日3日、土日いずれか1日) など

1ヶ月の時間外勤務時間
45時間以内の割合
(文部科学省による調査)

令和4年度 令和5年度 令和6年度
58.0% ▶ 63.3% ▶ **70.7%**



働きやすい学校、ウェルビーイングの向上（働き方改革）

国の手当に加え、
本市独自で、先生方の
処遇改善を進めています！

本市独自！教員の処遇改善

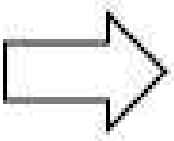


- ・働き方改革の更なる加速化
- ・学校における指導・運営体制の充実
- ・**教員の処遇改善**

国として

1 令和8年1月から段階的に教員の給与が増える。

【教職調整額】
給料月額額の4%
(昭和46年～)

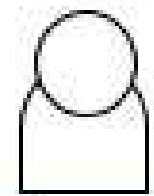


1年毎に1%アップし、
R13には10%

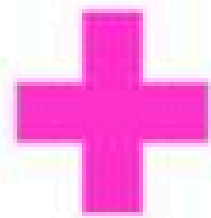
本市独自

2 学級担任業務に係る手当の加算

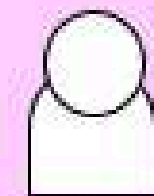
通常の学級担任



国：月額3,000円



特別支援学級の担任



市：月額3,000円

連携・協働教員
(チームで担任業務)




市：月額2,000円

働きやすい学校、ウェルビーイングの向上（働き方改革）

チーム学校の一員として
多くのスタッフが活躍して
います！


スクール・サポート・スタッフ
教員の事務補助として、各種プリントの印刷、授業準備の補助、文書等の仕分け・整理、データ入力、環境美化などを支援しています。

日本語指導講師
日本語指導が必要な児童生徒に対し、学校生活を円滑に過ごせるよう個別指導を行っています。



部活動技術指導者
中学校等の部活動において、専門的な知識や技能を有した地域の方を学校に派遣し、顧問教員の協力者として支援しています。

青少年教育カウンセラー
児童生徒、保護者の学校における悩みや不安に対して相談にのり、先生方と協働して支援をしています。




学習支援員
小学校低学年の国語・算数等の授業における教室内外での個別学習支援をしています。

非常勤介助員
支援の必要な児童生徒の日常生活や身辺自立等の補助・介助を行っています。

支援教育支援員*1・学校生活支援員*2
*1 教育的支援が必要な児童生徒に対し、学習面や生活面の支援をしています。*2 通常の学級において支援を必要とする児童の情緒面や生活面の支援をしています。


日本語指導等協力者
母語が話せる協力者を学校に派遣し、母語によるサポートが必要な児童生徒や保護者に対し、カウンセリングや保護者会、個人面談の通訳等の支援をしています。

休日等部活動指導員
部活動を通じた生徒一人ひとりの成長及び教員の部活動指導に係る負担軽減を図るため、部活動指導を行っています。



スクールソーシャルワーカー
福祉的側面からの支援が必要な児童生徒、またその保護者に対し、学校や家庭、支援機関等が円滑に連携を図れるよう支援しています。

観察実験アシスタント
小学校理科の授業における観察・実験活動の補助を行っています。



その他、学校支援ボランティアや教職員の健康の保持増進のために、学校現場に理解の深い医療スタッフによる支援など、様々なスタッフで学校を支援しています。

勤務条件と福利厚生も充実をめざしています！

給与・・・310,265円（R8年4月1日）

大学卒 初任給

手当・・・通勤手当、住居手当等

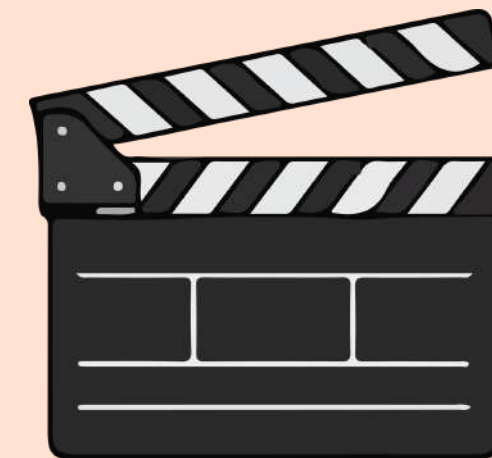
<例>
家賃60,000円
↓
手当27,500円
実質32,500円

賞与・・・年2回（6月、12月）

勤務時間・・・38時間45分／週

休暇・・・土、日、祝日、
年次休暇（年20日付与）
夏季休暇（5日）等

福利厚生として、
映画やミュージカル、
スポーツ観戦、
お笑いライブなどのチケッ
ト斡旋、ボウリング大会、
ディズニーリゾートバスツ
アーなどがあります！



✦ 3 ✦

教員採用試験



相模原市の求める教員像 教育愛にあふれ社会の中で学び続ける教員

どんな先生になりたい？
なぜそのような先生になりたい？

信頼される教員

子どもの難いや悩みに真剣に向き合い、家庭・地域・仲間と共に、その実現・解決に努める教員

人間性豊かな教員

子どもと共に感動を分かち合い、情熱をもって夢を語る教員

指導力向上に努める教員

子ども一人ひとりが「もっと学びたい」「もっと知りたい」と感じる授業を目指し、その実現のため自己研鑽に努める教員

信頼されている先生の具体的な姿は？



例えばどのような人が「人間性豊か」なんだろう？
子どもにどのようなことを伝えたい？



今、「自己研鑽」のために何をしているだろう？
10年後の自分はなっていたい？



令和8年度実施

相模原市立学校教員候補候補者選考試験

主なスケジュール

受験申込 4/3（金）～5/26（火）

第1次試験 7/5（日）
会場：市内または近郊の大学
※市HPおよび受験票等で案内

第1次試験 選考結果発表 7/24（金）

第2次試験 8/10（月）～8/16（日）のうち
指定した1日
会場：相模原市立学校

第2次試験選考結果発表 9/18（金）

令和8年度 選考区分と試験科目

選考区分		試験科目		第1次試験		第2次試験		
		教科専門	一般教養	教科専門	一般教養	模擬授業	個人面接	実技試験 <small>(中学校の一部教科)</small>
一般選考		○	○	○	○	○	○	○
特別選考	①教職経験者	○	免除	○	○	○	○	○
	②市内任期付職員（教員）、常勤代替教諭	免除	免除	○	○	○	○	○
	③市外正規教員	免除	免除	○	○	○	○	○
	④元市内正規教員	免除	免除	○	○	○	○	免除
	⑤社会人経験者	○	免除	○	○	○	○	○
	⑥スポーツ・芸術実績者	免除	○	○	○	○	○	○
	⑦大学推薦者	免除	○	○	○	○	○	○
	⑧前年度成績優秀者	免除	免除	○	○	○	○	○
	⑨大学3年生等早期チャレンジ!!	—	○	—	—	—	—	—
	⑩栄養職員経験者	○	免除	○	○	○	○	—
障害者選考		一般選考、特別選考ともに試験の内容は上記と同一						

令和8年度 大学推薦について

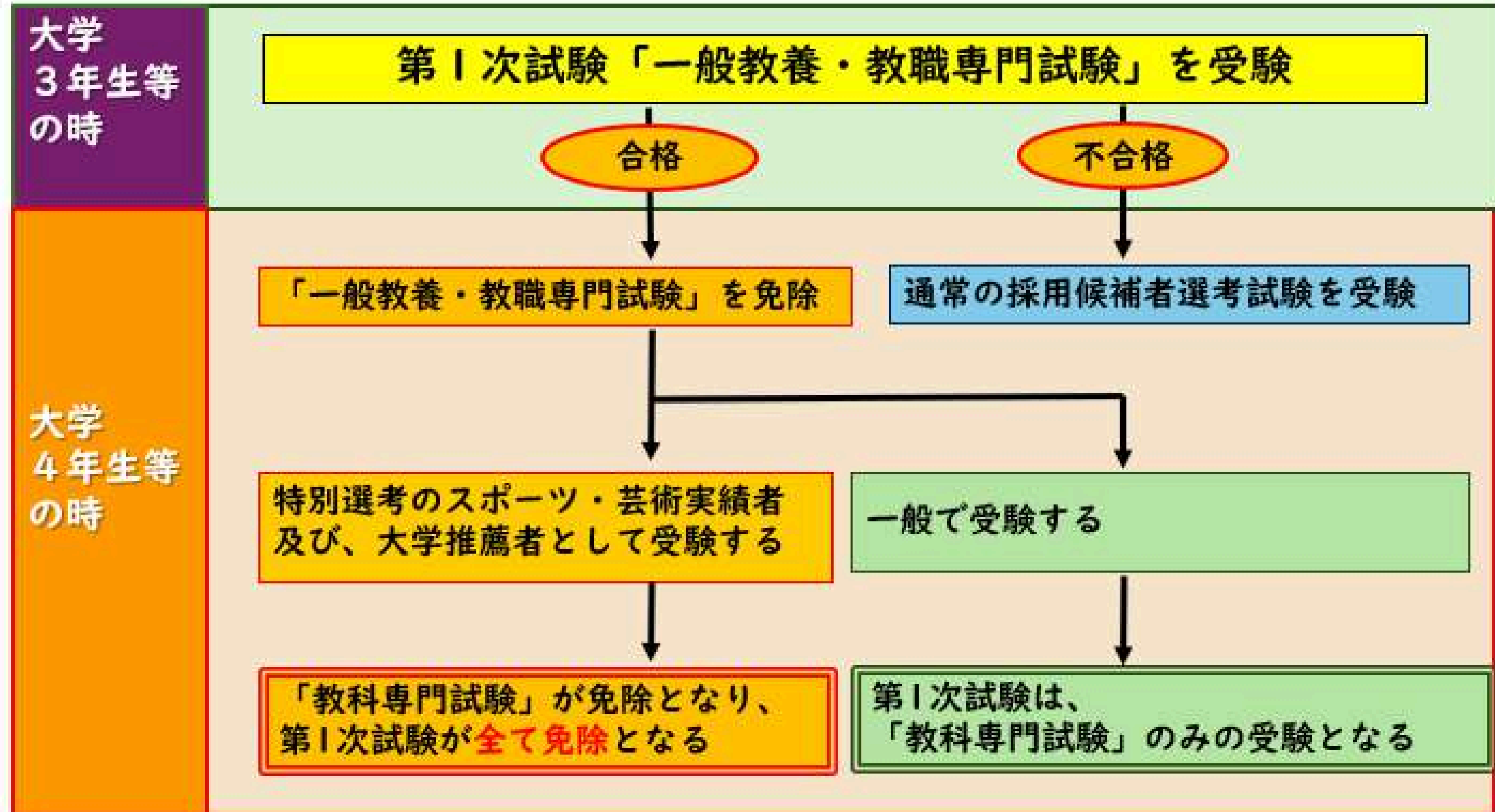
- 全受験区分・教科等で応募可能
- 推薦基準：80点以上の単位数が60%以上
- 人数制限なし
- 2次試験以降は、他選考区分の合格者と同様に取り扱う（加点などの優遇措置はない）

【申込方法】

大学からの推薦書等の郵送書類提出および、ご自身による電子申請の申込みとなります。詳しくはご自身の大学に確認してください。

令和8年度実施「大学3年生等早期チャレンジ!!」

大学3年生等（令和9年度卒業予定者）が、第1次試験の一部を受験可能



※「早期チャレンジ!!」の合格者が「一般教養・教職専門試験」を免除となるのは、翌年度の教員採用候補者選考試験のみです。

加点について

※大学3年生等早期チャレンジ！！にも適用

特定の免許状・資格を有する者（免許状及び資格「司書教諭」については、令和9年3月31日までに取得見込の者も含む）に対し、次のとおり**第1次試験の加点を行います。**

【例1】一般選考で5点加点の免許状、資格を使って加点申請する場合

教科専門試験 **5点加点** + 一般教養・教職専門試験 **5点加点** = **10点加点**

【例2】特別選考②（大学推薦）で3点の免許状、資格を使って加点申請する場合

教科専門試験 **【免除】** + 一般教養・教職専門試験 **3点加点** = **3点加点**

【例3】**小学校全科（英語コース）**の一般選考で**英語**の免許状、資格を使って加点申請する場合

同じ条件でも、小学校全科、小学校全科（特別支援）より、小学校全科（英語コース）の加点は大きいです

教科専門試験 **10点加点** + 一般教養・教職専門試験 **10点加点** = **20点加点**

令和8年度 第1次試験7月5日（日）

筆記試験	<ul style="list-style-type: none">○教科専門試験・・・60分<ul style="list-style-type: none">・各校種・教科の内容（英語コースは小学校全科と同じ内容）・小学校全科（特別支援）と中学校特別支援は、特別支援教育に関する専門試験・養護教諭は養護に関する専門試験○一般教養・教職専門試験・・・60分<ul style="list-style-type: none">・全受験区分共通・人文・社会・自然科学等に関する一般教養試験・教育原理・教育心理・教育関係法規等に関する教職専門試験
------	--

※過去5年間の問題は「相模原市役所1階 行政資料コーナー」で閲覧できます。

第1次試験結果 7月24日（金）午前10時頃

合格者に対してのみ合格通知書及び第2次試験の案内等を郵送します。

令和8年度 第2次試験の概要

模擬授業

準備1分以内
7分間
片付け1分以内

- ・導入から展開にかけての7分間の授業を行います。
(面接員が合図するまで続けてください。)
- ・受験する受験区分・教科等の授業を行います。
- ・指導案は受付で提出

個人面接

- 面接で質問される内容
- ・模擬授業について
 - ・教科指導及び専門性
 - ・人物、教員としての資質、適性等

実技試験

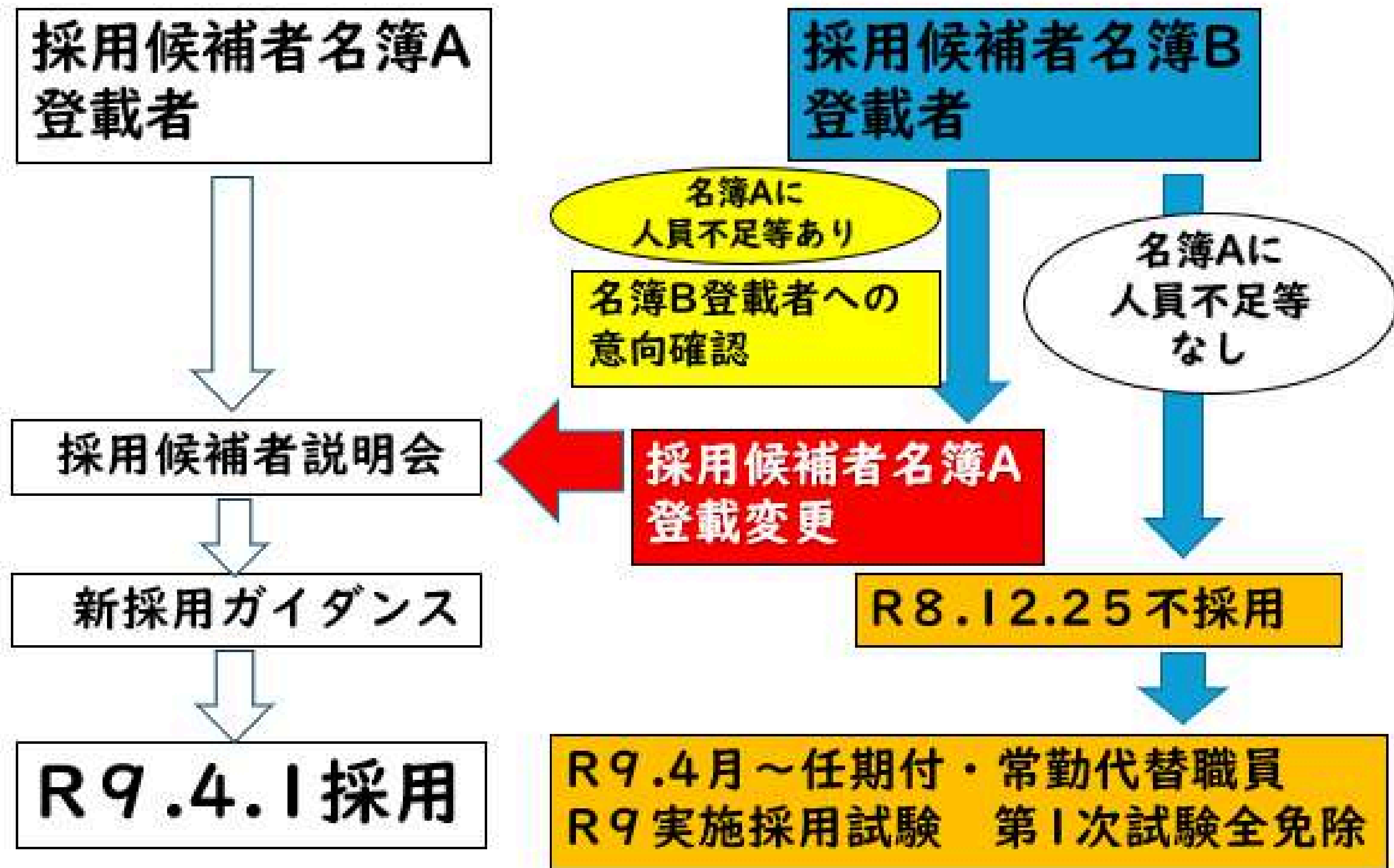
- 実技がある教科
- ・中学校音楽
 - ・中学校美術
 - ・中学校保健体育
 - ・中学校英語

第2次試験結果

9月18日(金) 午前10時

受験者全員に対して郵送で結果を通知します。

令和8年度 繰上採用制度について



令和8年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験募集人数

◆小学校 75人程度

全科	60人程度
英語コース	7人程度
特別支援	8人程度

◆中学校 75人程度

国語	15人程度	保健体育	6人程度
社会	6人程度	技術	5人程度
数学	5人程度	家庭	3人程度
理科	8人程度	英語	15人程度
音楽	1人程度	特別支援	10人程度
美術	1人程度		

◆養護教諭 4人程度

◆栄養教諭 2人程度

★障害者選考 2人程度

令和7年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験結果

◆小学校 90人(1.8倍)

※採用候補者A名簿登載者数

全科	82人(1.9倍)
英語コース	4人(1.3倍)
特別支援	4人(2.3倍)

合計 141人(3.1倍)

◆中学校 46人(4.8倍)

国語	6人(3.0倍)	保健体育	5人(11.0倍)
社会	3人(16.0倍)	技術	2人(3.0倍)
数学	7人(3.0倍)	家庭	3人(2.7倍)
理科	6人(3.3倍)	英語	5人(3.8倍)
音楽	1人(6.0倍)	特別支援	8人(2.3倍)
美術	0人		

◆養護教諭 2人(13.5倍)

◆栄養教諭 3人(5.7倍)

■障害者選考 0人

ちやうど良いまち、さがみはら

令和8年度実施
相模原市立学校
教員採用試験

相模原市教育委員会



相模原市マスコットキャラクター
さがみん